

台風災害で川幅が倍になった大河内
溪谷。紅葉は昨年より色鮮やかに。



チャリティーイベント「がんばろう松尾」では、参加者全員が手をつないで「松尾地区
がんばろう！」と三唱。

秋
初冬

復興に

祈りを込めて

村内各地でイベント

台風をつめ跡に

山の彩り

今年も、台風災害の影響で椎葉
平家まつりなど村の主要イベント
が相次いで中止になるなど、寂し
い秋となりました。

しかし、山々を彩る紅葉は例年
より色鮮やかで、土石流によつて
様変わりした溪谷を赤や黄色で彩
りました。また、村内各地で伝承
される国の重要無形民俗文化財
「椎葉神楽」は、中止や昼神楽に
変更する集落が多い中、11月22日、
梅尾地区では住民と地区出身者の
熱意と協力で開催。復興を祈る夜
を徹しての勇壮な舞は、村内外か
ら訪れた多くの観衆を魅了しまし
た。



梅尾神楽では村外に住む子・孫が集まり3世代で神楽を披露。

11月13日、大きな被害を受けた
松尾地区では、「チャリティーイベ
ント「がんばろう松尾」が行われ
ました。会場の松尾中には被災者
など地元住民300人が来場。そ
れぞれが持ち寄った材料で作った
豚汁やぜんざい、おでん、カツポ
酒などが振る舞われました。

また、松尾中生徒による踊り
「エイサー」や平家大いちょう太
鼓の演奏など多彩な催しが行われ
たほか、イベントの最後には松尾
小児童の応援メッセージ入りの紅
白餅を、松尾中3年生が撒くなど
心温まるイベントとなりました。

